

成章高校野球部、 悲願の甲子園初勝利!!



強気な投球でチームを勝利に導いた小川投手
(写真提供:古田町永井茂章さん)

創部から102年...
田原の歴史に刻んだ新たな1ページ

3月22日に行われた第80回記念選抜高校野球大会初戦、成章高校は駒大岩見沢高校(北海道)を3対2で下し、春夏通して甲子園での初勝利を手にしました。

創部から102年、36年ぶり2回目の挑戦でついにつかんだこの歴史的な勝利に、選手はもちろん、かけつけた大応援団や自宅で観戦していた市民の皆さんは、喜びを分かち合いました。

「まるでホームグラウンド」。
選手たちを支えた「菜の花色の大応援団」

試合には、田原市からも多くの方が甲子園球場を訪れ、選手たちに直接声援を送りました。

黄色いジャンパーや帽子をそれぞれが身につけ、三塁側を田原市の花である「菜の花色」一色に染めた大応援団。一球ごとに場内にひびかせた歓声は、選手たちに「まるでホームグラウンドでの試合のようだった」と言わせるほどの支えとなり、成章高校の甲子園初勝利に貢献しました。



応援団とチアリーダーの「即席」らしからぬ頼もしさと、吹奏楽部のテンポよく力強い演奏に導かれ、訪れた観衆は一丸となって選手たちを応援しました。

今月の「地域の再発見！わたしが選ぶ渥美半島キラリ100選」は、都合によりお休みさせていただきます。

人口と世帯数(平成20年3月1日現在)	
総人口	66,668人
男性	33,773人
女性	32,895人
世帯数	21,111世帯
出生	50人
死亡	54人
転入	142人
転出	158人
増減	-20人
増減は2月中です	
行政面積	
188.81km ²	
(平成19年10月1日現在・国土地理院調べ)	

今月の「表紙」

植物が芽を出し、いろいろな花がまちを彩る春の到来です。この春という言葉

葉は、幸せを表す場合にも使われますね。うれしいことがあると春が来た「なんて言いますよね。確かに春は、明るく楽しいイメージで、悪いイメージはわきません。春と聞いただけで幸せな気分になりますね。「つくし誰の子、スギナの子」とわらべ歌にもなっているつくし。このつくしは、春先の野道や土手にかわいらしい姿の顔を出します。そのつくしを探しに、遠足に出かけたかわいい子どもたち。たくさん見つけ、幸せいっぱい笑顔になっていました。そんな様子を見てみると、なんだか幸せな気分になりました。私にかわいい春を届けてくれた子どもたち。これからつくしのようにつくしが楽しみです。(MR)